

川崎市青少年育成連盟（川崎市子ども会連盟・ボーイスカウト川崎地区協議会・ガールスカウト川崎市連絡会・川崎海洋少年団）

育連だより

<http://www.join.saiwai.kawasaki.jp/volunt/ikuren/index.html>

アメリカ・ボルチモア市からスカウト来川

ボーイスカウト

スカウトの国際交流をはかる目的で続けられてきた「ボルチモア市・川崎市スカウト交流派遣」も今回で14回を数え、本年度はボルチモアより15名のスカウト・指導者を迎えることになりました。

7月20日、成田に降り立ったボルチモアスカウトを待ちうけていたものは酷暑とも言うべき日本の暑さ、それに加えた湿気の多さでバテバテかと思いきや、昨年に渡米した川崎スカウト宅がホームステイ先ということで、1年ぶりに再会したブラザースカウトと一緒にウェルカムパーティでは大騒ぎでした。

川崎市長への表敬訪問や川崎港の見学など川崎市にご協力いただいたプログラムをスタートに、八ヶ岳でのファニーベア・キャンプ、富士登山、東京見物などの盛沢山の日程を無事に終了いたしました。

17日間の交流を終えて成田での離日の際には、

楽しかった思い出とともにホストファミリーとの別れを惜しみ、思わず涙するほど深い交流になったに違いありません。そして、この交流が今回の派遣事業だけでなく、一生の交流に発展していくように願って、また来年度以降も新しい交流が生まれていきますよう、心より願ってやみません。



OBS キャンプに参加して

ガールスカウト神奈川第70団 森 佳子

いて話し合いをしました。

今回のキャンプ体験を通し、発想の転換やスカウトの意見を取り入れ、活動に応じたチームワークのあり方を学びました。これからのガールスカウト活動に役立ててゆきたいと思います。

アウトワード・バウンド・スクールとは自然の中での体験を通して本当の自分自身を知り、自分がどうありたいかという意見を持ち、そのことを社会の中で実現しようとする力を養う研修です。

8月2日から5日西湖にてキャンプが行なわれました。1日目はアドベンチャーラリーとして、カヤック、ロッククライミング、ストレートハイク、マウンテンバイク、ウォール等を体験しました。

2日目からスカウトとリーダー対抗の競技が始まり、各々の種目に制限時間が設けられていて、皆で力を合わせなければできないことばかりでした。ニックネームをつけて、激励する時は呼び合い、いつしか家族のような仲間作りができ、リーダーチームは753ポイントと高得点をあげることができ、満足でした。また、夜はシェアリング、一日の活動につ



関東大会に参加して

川崎海洋少年団 長村 昭彦

8月2日から4日まで、僕達川崎海洋少年団の14人は、「第15回関東地区大会」に参加するため、千葉県銚子に行ってきました。宿泊場所は千葉県立銚子水産高等学校です。初日は各団との親睦会で始まり、競技は明日から始まります。

2日目、いよいよ競技開始です。まずは手旗信号の受信、送受信競技が行われました。僕は、手旗受信競技で満点賞を取ることができました。川崎団は手旗競技で総合6位と健闘をしました。次に水泳競技です。僕は25m自由形に出場して、なんと1位になりました。他の皆も入賞して、大喜びをしました。最後の競技はロープ競技です。川崎団はA、Bと2チームに分かれて参加しました。Aチームの僕達5人は、競技の直前までいっぱい練習したおかげで、なんと2位に入賞しました。驚いたけどうれしかったです。水泳、ロープ競技の入賞者には記念品が送られ、地元名産のしょう油をいっぱいもらいました。

最終日は、海上保安庁の巡視艇に乗って体験航海をしました。船上からイルカを見ることができラッキーでした。

来年は、北九州市で全国大会なので、もっと練習をして、よい結果が出せるように頑張りたいと思います。



芝間子ども会（小学生）、上麻生子ども会（中学生）“初の栄冠”

川子連事務局長 本池 虹児

平成14年度川崎市子ども会野球大会の決勝は8月11日、大勢の応援の見守るなか等々力球場で行なわれた。大会は小学生205チーム、中学生49チームによって6月9日中原区子連の大会を初日として、7月28日幸区子連の決勝まで各区の代表を決める戦が行われた。各区の代表は8月10日の1、2回戦、11日は準決勝、決勝戦を行った。小学生は、初出場

で決勝に進んだ芝間子ども会（多摩）と下麻生子ども会（麻生）が争った。

中学生は、昨年度優勝の上麻生子ども会（麻生）が高津区の坂戸第一子ども会を破り連覇をなしとげた。閉会式は大会会長の辻正人連盟長から芝間の主将小林勇輝君、上麻生主将上野恭平君にそれぞれ優勝旗が渡された。

多摩川美化活動に参加して

多摩区子連 武田 知恵子

毎年、市全体の統一美化活動の一環としておこなわれる多摩川河川敷クリーン作戦、台風により流れは年々変わっているが、ふだんは静かで釣をする人、また河川敷ではバーベキューをやる人々も多くなって来た。

今日、6月3日(日曜日)は多摩区では、水辺館の広場に集合(町会、子ども会、ボーイスカウト、ガールスカウトその他)、開会式はここをはじめその他3か所で同時におこなわれ、午前9時から、みんなに渡された手袋と三種類のゴミ袋を持って、河川敷、土手の清掃(自転車、こわれたオートバイ、流れて来たいろいろなゴミ)を行ない、青い旗のゴミ集積場所に置きながら各地の集合場所に向かった。

今回、堰では青年団員が町会の中の清掃を行ない、

又各地域では指導員達が、お手伝いの子ども達に、焼きそばをふるまった。最近、この日をさけて小学校の運動会もなくなったので、大勢が参加出来る様になったのがうれしく思う。



熱風！感動体験（第13回日本ジャンボリーに参加して）

ボーイスカウト

全国から2万人のボーイスカウトが一堂に集い、キャンプ生活を通して日頃のスカウト活動を実践し、相互の友情を深め自発活動を促すスカウト最大のキャンプ生活である「日本ジャンボリー」が、大阪市・舞洲スポーツアイランドを舞台に開催されました。

川崎地区から6ヶ月の事前訓練を積んだスカウト・指導者165名が、神奈川派遣隊の一員として8月2日の設営から8日までの日程で参加しました。

今までの日本ジャンボリーは雄大な自然の中で行なわれた大会でしたが、今回は大阪湾を埋立造成された人工島という「都市型ジャンボリー」としての初めての試みで、遠くのネオンをバックにスカウトソングを熱唱するという、ちょっとシャレた体験を味わいました。

期間中、会場の内外に準備された90以上の選択プログラムを通して、日頃のスカウト技能を発揮するコーナーや、大阪や神戸・奈良などに繰り出して歴史や文化・自然を体験したりと、スカウトたちは思う存分にこの祭典を楽しむことができたことでしょう。

また、舞洲ベースボールスタジアムを会場に、皇太子殿下をお迎えしての「ジャンボリー大集会」や閉会式などのセレモニーでは、野外ライブを思わせるような雰囲気の中、共に歌い・笑い・声を合わせて歌う…スカウトらしい楽しみ方で大いに盛り上がりました。

このようなスカウトにとっての夢である「ジャンボリー」の熱い体験を、生涯忘れない思い出として胸にきざみ、21世紀最初の日本ジャンボリーは閉幕されました。



「2002年 14団、40団、70団合同キャンプ」

ガールスカウト神奈川県第14団 野村 美由紀

7月21日、終点のバス停を後にして、炎天下の上り坂を、半ベソ状態のブラウニーたちに「もう少しよ！がんばって！」と声をかけながら約1時間歩いて、『厚木市七沢弁天の森キャンプ場』に到着。14、40、70団合同での2泊3日のキャンプが始まりました。

森の緑の美しさ、川のせせらぎの音にスカウトたちも元気を取り戻したようでした。

夜にはお楽しみの肝だめしをし、バンガローで暑い眠れぬ夜を過ごし、2日目に突入。午前中にはゼリーを川の水で冷やしつつ、自分たちも川遊び、ほどよい冷たさの水の中で、大はしゃぎでした。遊び疲れた後のゼリーのおいしかつたこと！午後にはお昼寝タイム。その合間にダッチオープンでピザを焼き、キャンプ中、気も体も休まる事の少ないリーダーやお手伝いの父母たちだけでおいしいピザを食べ、一服したのでした。

その後、ネイチャーゲーム、クラフト、キャンプファイヤーとキャンプならではの楽しい活動をし、全プログラムを終了しました。



○中高校生のこども文化センターの利用について

中高校生のためのこども文化センターの施設開放を下記の曜日、時間帯に行っております。ぜひご利用ください。

川崎区	渡田こども文化センター	日曜日	午後2時～5時
中原区	小杉こども文化センター	土曜日	午後6時～9時
高津区	高津こども文化センター	土曜日	午後6時～9時
多摩区	枳形こども文化センター	水曜日	午後6時～9時

* 利用例

部活・クラブ活動の打合せ、パソコン・インターネットの利用、卓球等のスポーツ活動

○第8回川崎市青少年フェスティバル実行委員募集

平成15年3月29日(土)に川崎市とどろきアリーナ・催し物広場で開催する青少年フェスティバル実行委員を募集しています。

- 1 対象 高校生から25歳までの方
- 2 応募方法 電話又は、はがきでお願いします。はがきで申し込みの際は、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

(問い合わせ、申し込み)

青少年フェスティバル実行委員会

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 市民局
青少年育成課内 電話 200-2669

誰でも何でも相談できるよ! ~相談窓口の紹介~

学校や子どものこと、家族のことなど、なにか困ったことがあったら、気軽に電話で相談してみたいかたがでしょうか。

子ども専用電話

- ・総合教育センター教育相談(溝口)(土・日・祝日・年末年始は休み) 月～金 9:00～16:30 ☎844-6700
- ・総合教育センター教育相談(塚越)(土・日・祝日・年末年始は休み) 月～金 9:00～21:00 ☎522-3293

子どもも大人もかけられる電話

- ・総合教育センター教育相談(溝口)(土・日・祝日・年末年始は休み) 月～金 9:00～16:30 ☎844-3700
- ・総合教育センター教育相談(塚越)(土・日・祝日・年末年始は休み) 月～金 9:00～21:00 ☎541-3633
- 月～金 16:00～21:00 ☎0120-533-993
- ・教育委員会 教育相談(土・日・祝日・年末年始は休み) 月～金 9:00～16:30 ☎200-3288
- ・青少年センター ヤングテレホン相談(日・祝日・年末年始は休み) 月～金 12:00～20:00 ☎211-8080
- 土 9:00～17:00
- ・中央児童相談所 児童相談(土・日・祝日・年末年始は休み) 月～金 8:30～17:00 ☎877-8111
- ・南部児童相談所 児童相談(土・日・祝日・年末年始は休み) 月～金 8:30～17:00 ☎244-7411
- ・かわさき いのちの電話
毎日24時間受付 ☎733-4343
- ・人権オンブズパーソン子どもの人権侵害 ☎813-3110
- ・人権オンブズパーソン男女平等にかかわる人権侵害 ☎813-3111
- 月・水・金 13:00～19:00(日・祝日・年末年始は休み)
- 土 9:00～15:00
- ・川崎市児童虐待防止センター
毎日24時間受付 ☎738-0950
- *平日の昼間の電話は、中央児童相談所につながります。

発行 川崎市青少年育成連盟
事務局 〒211-0053
中原区上小田中6-22-5

エポック中原5階
TEL 044-733-3951
印刷 西桜印刷株式会社

※青少年団体への加入申し込み、お問い合わせは、青少年育成連盟事務局(733-3951)へ